

東南アジア（タイ）出張概要

平成25年7月1日の査証免除後、訪日外客数が大幅に伸びているタイにおいて、関西経済界とも連携し、国際旅行フェアである TITF（Thai International Travel Fair 2014 #14）に合わせてプロモーションを実施し、TITF 会場での PR、旅行エージェントへのセールスコールとともに、タイ王国政府観光庁副総裁への表敬訪問を行いました。

記

◎ 実施日 平成26年2月19日（水）～22日（土）

◎ 主な参加者

関西広域連合 田中 照彦 広域観光・文化振興局観光課長（京都府商工労働観光部観光課長）
森 健夫 本部事務局官民連携担当参事
和歌山県 櫻井 紀彦 商工観光労働部観光局観光交流課長 ほか

◎ 概要

<2月20日（木）、21日（金）>

・TITF 会場での PR 及びセールスコールの実施等 10:00～21:00（TITF 会場等）

概要 関西地域振興財団等の出展ブースにおいて、パンフレットやノベルティグッズを配布し、関西の魅力を PR した。

また、タイ旅行業協会（ATTA）李朝文前会長との面会や TITF に出展している現地旅行エージェントへのセールスコールを実施し、旅行商品の造成に向けた PR を行った。
（ATTA 含め 21 社）



<2月21日（金）>

・タイ王国政府観光庁への表敬訪問 10:00～11:00（タイ王国政府観光庁本局）

主な出席者 ポンサトーン副総裁ほか

概要 タイ王国政府観光庁のポンサトーン副総裁への表敬訪問を行った。副総裁からは、「関西のことはよく知っており、非常に興味を持っている。観光地がそれぞれ PR するのではなく、「関西」として多くの観光地を束ねてその魅力を発信することは非常に意義がある。引き続き、タイからの送客に努めたい。」との意見があった。



（参考1）TITF（Thai International Travel Fair 2014 #14）

- ・開催日：平成26年2月20日（木）～23日（日）
- ・開催場所：クイーンシリキット・ナショナル・コンベンションセンター（バンコク市内）
- ・来場者数：35万人（主催者発表）

（参考2）バンコク市内（TITF 会場付近及び政府観光庁付近）の様子

・デモの動向が心配されたが、一部道路が閉鎖されている箇所はあったものの、大きな混乱もなく、旅行者の姿も多く見られるなど、特に影響は感じられなかった。